

ほけんだより 1年次 特別号



7月15日（金）に、埼玉県助産師会の先生方をお招きして、「性の講話」を実施しました。

I部では、宮崎由紀子先生、II部では萩原佑喜先生、III部では平野素直先生（おなす先生）にお話しいただきましたね。皆さんが当日記入してくれた感想に、先生方からお返事が届いています。全員の感想とお返事を載せたかったのですが、それは難しいので一部をご紹介します。太文字が先生方からのお返事です。

性感染症や望まない妊娠は、意外と身近にあって気をつける必要があるとわかりました。

そうなんだよね、意外と、なんだよね。
もし、誰かに相談されたら、
「意外とあるんだよ。」って教えてあげてね。



感謝できる人はしています。お母さん自身に言葉で伝えてください。「自分も新たな命を…」この一文が助産師としてはとっても、とても嬉しいです。応援します。困ったら言ってね。

お母さんが頑張って生んでくれたことを感謝しつつ、生きていき、自分も新たな命を授かりたいと思った。

命を授かるのは、奇跡みたいなことなのに、望まない妊娠だと、心も体も傷ついてしまう。自分や周りの人を大切にするために、気持ちをはっきり伝えることや、避妊することがとても大切。責任を持って行動し、困ったときは話せる人に言う。もし困っている人がいたら、聞いてあげられる人になる。

気持ちをはっきり伝える、避妊する。
これ、日本人は文化として苦手。
これから日本の文化を造っていく、
あなた自身に期待したいです。



普段から避けない話題になることを望んでいます。特に仲のいい友達や、養護の先生は聞いてくれるよ。「しっかり行動に」ってすごいです。その意識を持っていてね。

私たちが普段避けるようにしている話題に向き合うことができ、良かったです。この講演で学んだことをしっかり行動に移せたらいいと思いました。

妊娠で痛そうなのに、母は強いなと思いました。

出産は痛そうだね。でもね、妊娠した人は産むことができます。

その先に待っているのは、皆みたいな子どもたちとの格闘の日々！（笑）



沢山の人が、同じような気持ちを抱えて生きているのだと思います。嫌なことも辛いことも沢山ある。逃げたくもなる。人生これからって思える日もあれば、またへこむ日もあると思う。でも、そろそろやめようって思うのも良い。でもまた嫌だって思うこともあるかもしれない。辛い気持ちがまた出てきたら、あと1時間、1日、次のご飯まで、朝まで時間をたどってほしい。ダメなときは誰かと話してほしい。今そこで生きていてくれる、そのことが一番尊い。そして、気持ちをありがとう。

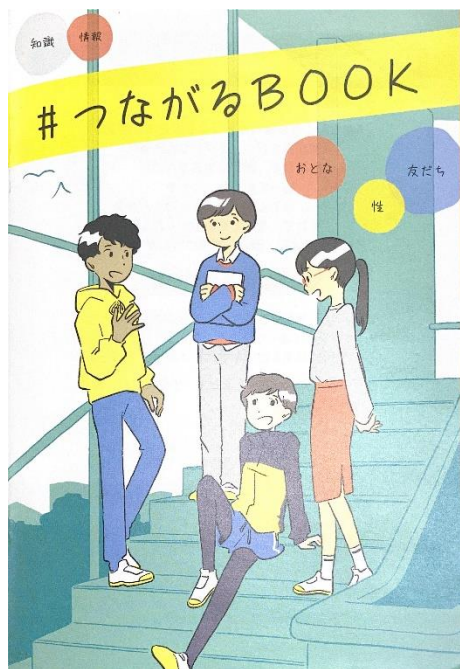
嫌なことばかり考えていたけど、まだまだ人生これからだから、他にも頑張ろうって思うようになりました。小さな命も大事だけど、自分の命も尊いものなんだと改めて知らされた講話でした。

これから色々な経験をして、色々な出会いがあって、色々なことを知ってほしいって思った講話でした。



講師の先生方から頂いた資料

保健室に置いてあるので、読んでみたいと思った人は、気軽に立ち寄ってくださいね。



#つながる BOOK



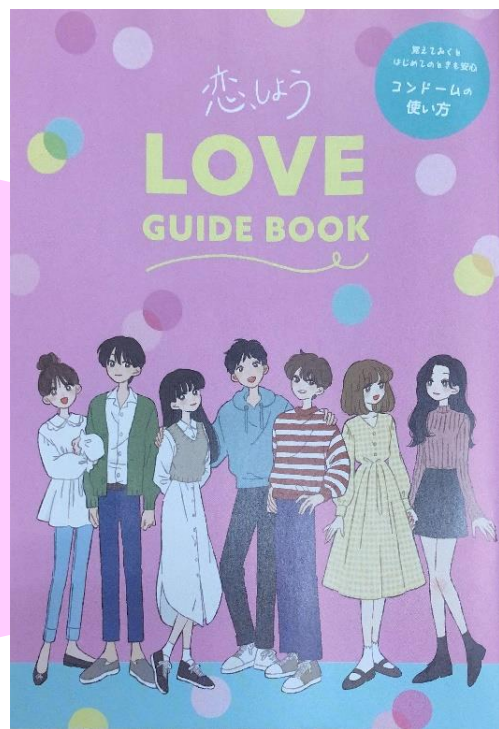
この冊子は、皆さんが恋愛やSEX、月経、妊娠、性感染症などについて、「分からないことがあって知りたいけど、誰かに聞きづらいな…」と思った時に、適切な情報源につながる手助けをしてくれます。

保健室に数冊置いてあり、上のQRコードから読むこともできます。もし身近に情報が必要な友だちがいたら、教えてあげてくださいね。

恋しよう LOVE GUIDE BOOK

性感染症や避妊に関するQ&A、もっと自分を大事にする方法、高校時代に妊娠・出産した方のインタビューなど、様々な内容が載っています。ファッション雑誌のようにお洒落で、とても読みやすいですよ。

また、コンドームの選び方や着け方についても掲載されています。必要な時に正しい知識がないと、性感染症や望まない妊娠の可能性が高くなってしまいます。一度見てみることを、おすすめしますよ。



こんな性教育受けたかったアンケート

全国の15歳～24歳を対象に実施されたアンケート結果がまとめられています。NPO法人デートDV防止全国ネットワークが発行しています。

アンケートでは、中高生の時に知りたかった性に関する情報や、交際経験について、性に関する困っていることなどが聞かれました。

背表紙には下の相談先一覧が載っています。ぜひ検索してみてください。

- ☆セイシル 知ろう、話そう、性のモヤモヤ
- ☆ナタロン
- ☆デートDV 110番
- ☆ピルコン
- ☆sexology (セクソロジー)
- ☆ピッコラーレ「ピコの保健室」

